



杉山たかのり ニュース

市議会内 日本共産党市会議員団控室 Tel.35-3368

自宅 西宮市津門仁辺町5-21 Tel・Fax35-1682

団ホームページ <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>

ブログ・ツイッター [杉山たかのり](#) フェイスブック [杉山孝教](#) で検索を

市・県統合病院は県立県営の方向に

西宮市立中央病院と兵庫県立西宮病院の統合について、県と市の事務レベルでの協議、調整が行われていましたが、6月に結論を得たことから、この間、西宮市議会には市、県からそれぞれ説明が行われています。統合新病院は、県立県営で、津門大塚町のアサヒビール西宮工場跡地となります。

アサヒビール工場跡地(津門大塚町)に設置

統合新病院の県立、県営の病院として600床の規模の病院となり、運営協議会を通じて西宮市が関与することとなります。整備場所は、現在西宮市が所有している津門大塚町のアサヒビール西宮工場跡地、約2万6000㎡とします。

県の用地取得6割、33億円を市が負担

問題となるのが整備費や運営費の県と市の負担割合です。(下表を参照)

まず、整備費の用地取得費55億円は県が病院事業債で用地取得し、22億円は地方交付税により県が負担しますが、残る33億円を西宮市が負担することになります。

西宮市の整備費負担額【試算】

(単位：百万円)

区分	国庫	道県	合計	用地
費用	21,600	2,000	23,600	5,500
国庫負担	2,164	2,312	4,476	0
道県負担	14,606	4,600	19,206	5,500
市負担	7,520	2,000	9,520	2,200
市負担	2,229	600	2,829	3,100
市負担	4,457	1,200	5,657	0

※ 建物整備及び設備購入費は県立総合病院の基本計画をもとにした試算であり、今後県と市において協議、決定

西宮市運営費負担額【試算】

(単位：百万円)

区分	特別1年区	25～29年区
費用	344	610
国庫負担	174	400
道県負担	37	200
市負担	29	60
市負担	58	180

【不採算等経費】

区分	1年区
国庫	1,391
道県	391
市負担	427
市負担	332

※ 国庫負担の内訳は、国庫補助金等交付金、一般会計繰越金、国庫補助金等交付金、国庫補助金等交付金、国庫補助金等交付金、国庫補助金等交付金

※ 国庫負担の内訳は、国庫補助金等交付金、一般会計繰越金、国庫補助金等交付金、国庫補助金等交付金、国庫補助金等交付金、国庫補助金等交付金

建物、機器、運営費は県：市＝2：1の負担割合

建物・機器ですが、総額 288 億円のうち、一般会計から負担する約 192 億円から地方交付税措置額を除いた金額、約 86 億円の 3 分の 2 を県、3 分の 1 を西宮市が負担します。この負担割合は、現在、県立病院が 400 床、中央病院が 200 床という稼働病床数の割合を基準として、県：市＝2：1 と決めています。

運営費については、県が一般会計から繰り出している部分についても、同じく 2：1 の負担割合となります。

市民の納得と合意が必要！

なお、県立病院の土地、建物は県、市で有効活用を検討、中央病院跡地は市が検討します。新病院用地は市の負担で県が取得することから、将来病院以外の用途に変更する場合は、県市合意のもと取り扱いを決めることとなります。

県立県営病院で西宮市の意向が反映するのか、県と市の整備費や運営費の負担割合が適切なのか、中央病院がなくなる西宮市南部市街地の北東地域の医療機関が不足しないかなど、市民の納得と合意が必要ではないでしょうか。

9 月定例会始まる 2017 年度決算概要は・・・

黒字は 24 億 4000 万円

8 月 31 日から西宮市議会 9 月定例会が始まりました。9 月議会は“決算議会”です。2017 年度決算概要が示されました。

一般会計歳入 1723 億円、歳出 1694 億円、実質収支は 24 億 4000 万円と、今年も黒字となります。特別会計、企業会計を合わせると総額で歳入 2648 億円、歳入 2600 億円となります。

2017 年度の市税収入は 857 億 7000 万円で前年より 1 億 3000 万円の減収で、特に個人市民税が 3 億 3000 万円減となっています。

3 基金総額 275 億円に

市財政を当局は、「厳しい」と紋切り型の表現をいつも使いますが、市債（借金にあたる）は、阪神淡路大震災以前の水準に、また基金（預貯金にあたる）は、財政、減債、公共施設保全基金の 3 つを合わせると 275 億円（前年より 20 億円増）にもなり、アサヒビール跡地購入の 55 億円を加えるだけでも 330 億円も財源があり、市民の要求を一定程度実現するだけの財政力はあると言えます。